

平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社富士テクノソリューションズ
代表者名 代表取締役 高井 男
(コード番号 2336 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役執行役員常務 岩澤 隆則
T E L 046-294-1061
U R L <http://www.fjtsc.co.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 9 月 19 日の事業計画の概要発表時に開示した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,807	百万円 73	百万円 46	百万円 30	37.43 円
今回修正予想（B）	1,715	27	0	1	1.32 円
増 減 額（B－A）	△92	△46	△45	△29	
増 減 率（％）	△5.1	△62.9	△99.4	△96.5	
（参考）前期連結実績 （平成 29 年 3 月期）	1,629	28	20	19	24.02 円

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、情報処理請負事業の売上は予想を上回ったものの、技術者派遣事業については、採用活動の強化を図りましたが技術者人材の不足により予想を下回り、プロダクト販売事業についても 3D プリンタの売上が予想を下回る見込みであること等により連結売上高は前回発表予想より 5.1% 減となる見込であります。

連結営業利益及び連結経常利益につきましては、売上高が予想を下回ったことによる売上総利益額が減少したこと及び上場準備費用等の販売管理費が増加したことにより前回発表予想を下回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましても上記理由に伴い前回発表予想を下回る見込です。

（注）上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上